



2023年11月30日

各 位

会 社 名 株式会社 土屋ホールディングス
代表者名 代表取締役社長 土屋 昌三
(コード：1840 東証スタンダード・札証)
問合せ先 経営企画部長 上諏訪 広
(TEL. 011-717-5556)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、2022年12月15日に公表した2023年10月期（2022年11月1日～2023年10月31日）の業績予想を、下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 通期業績予想の修正について

(1) 2023年10月期通期連結業績予想数値の修正（2022年11月1日～2023年10月31日）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想（A）	百万円 35,000	百万円 700	百万円 750	百万円 450	円 銭 18.00
今回修正予想（B）	34,400	390	425	230	9.20
増 減 額（B－A）	△600	△310	△325	△220	—
増 減 率（％）	△1.7	△44.3	△43.3	△48.9	—
（ご参考）前期連結実績 （2022年10月期）	34,716	148	228	230	9.22

(2) 修正の理由

通期の連結業績予想につきましては、住宅事業において、住宅取得価格の上昇による取得マインド低下の影響を受け、引渡棟数は計画を下回りましたが、1棟当たり販売単価が上昇したことから売上高、営業利益は概ね計画通りの進捗となる見通しです。リフォーム事業につきましては、受注高が下期以降、低調に推移し、加えて、販管費が増加したことから売上高、営業利益ともに計画を下回る見込みとなりました。不動産事業は第4四半期に予定しておりました分譲マンションの引渡が順調に進み、売上高は計画を上回る見込みですが、仲介手数料収入の減少から営業利益は計画を下回る見込みとなりました。

以上の結果、連結業績予想は、売上高はほぼ計画通りとなりましたが、各段階利益については前回発表を下回る見込みとなりましたので、上記のとおり修正いたしました。

※本資料の予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以 上